

平成30年度

天草市大宮地財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

天草市監査委員

天監第68号
令和元年8月13日

天草市大宮地財産区管理者
天草市長 中村 五木 様

天草市監査委員 富田 善三郎

天草市監査委員 福岡 耕二

天草市監査委員 赤木 武男

平成30年度天草市大宮地財産区特別会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成30年度天草市大宮地財産区特別会計歳入歳出決算書及び同附属書類を審査しましたので、その結果について次のとおり意見を提出します。

平成30年度天草市大宮地財産区特別会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

平成30年度天草市大宮地財産区特別会計歳入歳出決算
 平成30年度天草市大宮地財産区特別会計実質収支に関する調書
 平成30年度天草市大宮地財産区特別会計歳入歳出決算事項別明細書
 平成30年度財産に関する調書

2 審査の期間

令和元年7月3日から令和元年8月13日

3 審査の方法

審査にあたっては、天草市大宮地財産区管理者(天草市長)から提出された、天草市大宮地財産区特別会計歳入歳出決算書、同実質収支に関する調書、同歳入歳出決算事項別明細書及び財産に関する調書について、関係法令に準拠して作成されているか、財産の管理は適正か、さらに予算が適正かつ効率的に執行されているか等に主眼をおき、関係諸帳簿及び証拠書類との照合を行い、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された天草市大宮地財産区特別会計歳入歳出決算書、同実質収支に関する調書、同歳入歳出決算事項別明細書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、決算計数は関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。

5 歳入歳出決算の概要

(1) 決算収支

(単位：円)

区 分	歳 入 総 額	歳 出 総 額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
平成30年度	3,255,923	1,218,139	2,037,784	0	2,037,784
平成29年度	1,623,790	802,587	821,203	0	821,203
比 較	1,632,133	415,552	1,216,581	0	1,216,581

平成30年度の歳入歳出差引額は2,037,784円で、翌年度へ繰越すべき財源はなく、実質収支額は2,037,784円である。

(2) 歳入

(単位：円・%)

区 分	平成30年度						平成29年度	対前年度	
	予算現額	調定額	収入済額	構成比	収納率	収入未済額	収入済額	増減額	増減率
財 産 収 入	2,435,000	2,434,707	2,434,707	74.8	100.0	0	742,798	1,691,909	227.8
繰 越 金	800,000	821,203	821,203	25.2	100.0	0	880,964	△ 59,761	△ 6.8
諸 収 入	2,000	13	13	0.0	100.0	0	28	△ 15	△ 53.6
歳 入 合 計	3,237,000	3,255,923	3,255,923	100.0	100.0	0	1,623,790	1,632,133	100.5

※収納率は「収入済額÷調定額」の値

収入済額は3,255,923円で、調定額に対する収納率は100%となっている。
 財産収入の増は、主に貸し付けていた不動産を売却したことによるものである。

(3) 歳出

(単位：円・%)

分 区 款	平成30年度					平成29年度	対前年度	
	予算現額	支出済額	構成比	執行率	不用額	支出済額	増減額	増減率
議 会 費	364,000	347,207	28.5	95.4	16,793	348,000	△ 793	△ 0.2
総 務 費	1,743,000	870,932	71.5	50.0	872,068	454,587	416,345	91.6
予 備 費	1,130,000	0	-	-	1,130,000	0	-	-
歳 出 合 計	3,237,000	1,218,139	100.0	37.6	2,018,861	802,587	415,552	51.8

※執行率は「支出済額÷予算現額」の値

支出済額は1,218,139円で、予算現額に対する執行率は37.6%となっている。

総務費の増は、主に財産管理費の委託料(通行支障木の伐採)が増加したことによるものである。

6 財産について

公有財産及び基金に関する決算年度中における増減高及び決算年度末残高は、次のとおりである。

(1) 公有財産

①土地及び建物

区 分	土 地 (地積) (㎡)			建 物 (木造・延面積) (㎡)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
田 畑	9,080.00	0.0	9,080.00	0.0	0.0	0.0
宅 地	1,674.91	0.0	1,674.91	0.0	184.5	184.5
山 林	2,325,252.50	0.0	2,325,252.50	0.0	0.0	0.0
雑 種 地	58,410.00	0.0	58,410.00	0.0	0.0	0.0
そ の 他	518,552.00	0.0	518,552.00	0.0	0.0	0.0
合 計	2,912,969.41	0.0	2,912,969.41	0.0	184.5	184.5

建物(木造)のその他の増加は、財産区名義の家屋が新たに見つかったことによるものである。

平成30年度には不動産(山林、雑種地)の売却が行われているが、代金完済後(10年の分割)に所有権移転登記されるため土地(地積)の増減はない。

②山林

区 分	面 積 (㎡)			立木の推定蓄積量 (㎥)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
所 有	2,325,252.5	0.0	2,325,252.5	-	-	-

(2) 基金

(単位：円・%)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高	増減率
財政調整基金	7,403,774	12,732	7,416,506	0.2

決算年度末の基金現在高は7,416,506円で前年度末と比較して12,732円(0.2%)の増加である。

これは、基金積立金の利子分である。